



# 木場小だより

教育目標：自ら学び 心豊かでたくましく、  
未来の創り手となる児童の育成



令和6年6月18日

小松市立木場小学校  
校長 小山貴子

TEL：0761-44-2803  
FAX：0761-44-5974  
[kiba-e@kec.hakusan.ed.jp](mailto:kiba-e@kec.hakusan.ed.jp)

## 授業参観ありがとうございました。

14日は、授業参観、非行被害防止講座、学級懇談会にご参加いただきありがとうございました。学校評議員さんや子ども園の先生方もご来校くださり、子ども達の成長を見ていただきました。本校では年間4回の授業参観のうち、1回は道徳の授業を公開することになっています。2学期は総合的な学習の成果発表を、3学期は演目発表を予定しているので、今回は道徳の授業をする学級が多かったです。道徳の授業では子ども達が素直な思いを自分の言葉で話していました。また、4年生の教室では、今年度育友会の予算で全校児童に導入したデジタル教科書を用いた国語の授業を行っていました。



小松市では「個別最適な学び」と「協働的な学び」を生かした「学びのBest Balance」を推進しています。本校でも、直接対話の良さ、デジタル機器の良さを生かしながらバランスのとれた学び方を進めていきたいと考えています。受付でお渡しした「学習用端末 学年別スキル表」は本校HPにも掲載していますので、ご覧ください。

## 非行被害防止講座

体育館では石川県教育委員会小松教育事務所の小梁光史指導主事を講師に、非行被害防止講座を行いました。小梁氏は、各家庭で①使用時間（時間帯・長さ）②場所（使用場所と使用していない時の置き場所）③お金（課金の有無）④ネットの友達（ゲームの相手やSNSでつながっている人）⑤マナーについて「ルールを決めること」、決めたルールを紙に書いて見るところに貼ることで、子どもだけでなく「家族で守ること」が大切であると話されました。また、北海道でSNSに写真を投稿したことから起きた痛ましい事件を例に、ニュースで取り上げられる様々な事案を家族の話題に取り上げ、どう行動するのがよいか一緒に考える場を作ってほしいと言われました。ネットに限らず、社会的なニュースを家族の話題にすることの教育的効果は高く、大人に解説してもらうことで事案自体を理解したり、他者と対話することで考え方の違いを理解したりする機会となります。是非お願いしたいところです。



講話の後は、体育館の中での学級懇談を行いました。複数の学年にお子さんがいらっしゃる保護者がそれぞれの学年の懇談会に参加したり、講師も話の中に入ったりすることができました。同学年の保護者同士が互いの家庭の様子を語り合う中で、子ども達を取り巻くネット環境を知り、保護者としてすべきことについて考える場となりました。学校としても子ども達と共に、より良いネットとの付き合い方を考えていきます。

## 主体的に考え、ともに学び合う子の育成



本校では学校研究として上のテーマを掲げ、授業づくりをしています。今年も6年生が目指す授業像を劇で、具体的な姿を言葉にして示してくれました。

学年の発達段階に応じて目指すゴールは異なりますが、学習内容だけでなく、どの学年も同様に「自ら学

ぶ姿勢」を、木場小学校の授業スタイルとして定着させます。



さっそく高学年の授業では、右の5つの他

- ① みんなに聞こえる声の大きさで話す。
- ② 話す友だちの方を向いて話を聞き、それぞれの言葉で反応をする。
- ③ 一人勉強を丁寧に行い、ペア・グループ・全員等様々な形態で話し合いをすることで、考えを深めたり広げたりする。

- ① 自分たちで今日の学習のめあてを作る
- ② 友だちの考えに進んで反応する
- ③ つなげる言葉や比べる言葉を使う
- ④ 教科書の文章を根拠にして考えを話す
- ⑤ わかったことやこれからのことをふり返る

姿を見ることができました。ちょうど、今週は授業交流週間となっています。下の学年の子ども達が高学年の姿に憧れ、それぞれの目標にむかって頑張ってくれることを期待しています。

### 「木場町児童わがまち防犯隊」が表彰されます。

「木場町児童わがまち防犯隊」の皆さんが「令和6年度小松市優良防犯団体」となりました。6月26日、アパホテル小松グランドにて表彰式が行われ、片山〇〇様が代表として出席されます。学校としましても、日ごろより子ども達の登下校の安全を見守ってくださっていることに感謝の気持ちでいっぱいです。そして活動をこのような形で評価してもらえたことを嬉しく思います。

### 救急法講習会

7月1日に実施予定の「救急法講習会」について、出欠のご回答をいただいたありがとうございます。登下校中に子どもが路上で体調を崩している方を見つけて介抱をしたり助けを呼んだりしたとの報道があったように、「子ども達も知っていることでできる行動があるのではないか」との役員さん方の思いから、6年生児童に対して参加の呼びかけをすることになりました。当日は、希望する6年生の児童も保護者と共に参加することをお知りおきください。なお、ご回答後に参加が可能になった方は学校にお知らせいただけるとありがたいです。

### 個人懇談について

7月4日に個人懇談を行います。担任は主に教室やご家庭での友達関係や学習習慣等について情報交換を行い、得られた情報を基に指導・定着を図った上で学期末を迎えたいと思っています。保護者の皆様でご家族のことやきょうだい関係のこと、発育のこと、子どもが家庭で口にする言葉…等、気になることがおありの方はいらっしやいませんか。心と体の専門家である養護教諭やスクールカウンセラーとの懇談が可能です。担任とは違う視点での懇談ができますので、ぜひこの機会にご相談ください。養護教諭は常に在校しておりますが、スクールカウンセラーについては日程調整が必要なので、希望される方は事前に担任又は教頭にご連絡ください。